

麦類赤かび病に関する情報(第3報)

平成30年4月13日
香川県農業試験場病害虫防除所

麦類の赤かび病は、開花期頃の気温が高く、高湿度の日が連続すると多発生しやすくなります。このため、**防除時期は開花始めの頃とその7～10日後**となっています。

今後の一週間の気象については、**気温は最高、最低ともに平年並みか平年より低い**予想ですが、14日から15日にかけて荒れた天気となるおそれがあり、**降水量は平年より多い**見込みです。

麦の開花期は圃場ごとに異なるので、防除時期も圃場ごとに異なります。さらに、開花期頃の気象経過を考慮して防除回数を増減する必要がありますので、栽培しおり等を参考にして適期に防除しましょう。

1. 麦類の生育状況

農業試験場におけるはだか麦‘イチバンボシ’の開花期は、11月上旬播種が4月4日、11月中旬播種が4月9日で**平年より1日～2日遅く**なっています。12月上旬播種の予想開花期は4月14日で、**平年より1日程度早く**なると予想されます。また、小麦‘さぬきの夢2009’の予想開花期は11月上旬播種が4月17日で**平年より1日遅く**なると予想されます。11月中旬播種では4月22日、12月上旬播種では4月29日で**平年より2日程度遅く**なると予想されます。(表1：農業試験場作物・特作部門調べ)

表1 麦類の出穂及び開花の状況（農業試験場作況試験圃場：綾川町）

麦種	品種	播種期	出穂期		開花期 ^{注2)}	
			平年値	本年 ^{注1)}	平年値	本年 ^{注1)}
はだか麦	イチバンボシ	11月上旬	3月27日	3月29日	4月3日	4月4日
		11月中旬	3月31日	4月2日	4月7日	4月9日
		12月上旬	4月6日	4月8日	4月15日	4月14日(予)
小麦	さぬきの夢2009	11月上旬	4月2日	4月5日	4月16日	4月17日(予)
		11月中旬	4月7日	4月11日	4月20日	4月22日(予)
		12月上旬	4月17日	4月19日(予)	4月27日	4月29日(予)

注1) (予)を付して赤字で示した日付は、綾川町における予想値である。(4月12日時点)

注2) 開花期は40～50%の穂が開花した時期を示す。

2. 気象経過と赤かび病発生条件の出現状況（別表を参照）

1) 高松市アメダスでは、本年は子のう胞子の飛散条件を満たす日は認められていませんが、子のう胞子の飛散条件を満たす日が1回認められました。4月13日以降は最高気温が20℃以上、最低気温が10℃程度の日があると予想されますので、降雨を伴うと赤かび病の発生に好適な気象となるおそれがあります。

2) 気象庁発表（四国地方）の4月19日までの週間天気予報では、**14日から15日にかけて、発達する低気圧の影響で荒れた天気**となるおそれがあります。最高気温、最低気

温はともに、平年並か平年より低いと予想されています。降水量は平年より多い見込みです。

3. 防除情報

- 1) 現在、赤かび病に適用のある薬剤は、発病前に散布しないと防除効果がないため、**開花始期には必ず防除**を実施しましょう。特に **12月上旬播種のはだか麦**、**11月上旬播種の小麦**では、開花期が病気の発生に好適な条件（気温が高く高湿度）となるおそれがありますので、早めに防除しましょう。
- 2) 気象と開花状況に注意しつつ、追加防除の時期を決めましょう。

表2 赤かび病の防除時期、防除薬剤等

	防除時期	防除薬剤	希釈倍数	使用時期／回数
1回目	開花始め頃	トップジンM水和剤	1,000～1,500倍	小麦 14／2 はだか麦 30／1
2回目	1回目の7～10日後	ワークアップフロアブル	2,000倍	小麦 7／3 はだか麦 7／3

（資料：小麦、はだか麦の栽培しおり。希釈倍数、使用時期／回数は平成30年3月31日現在）